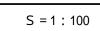
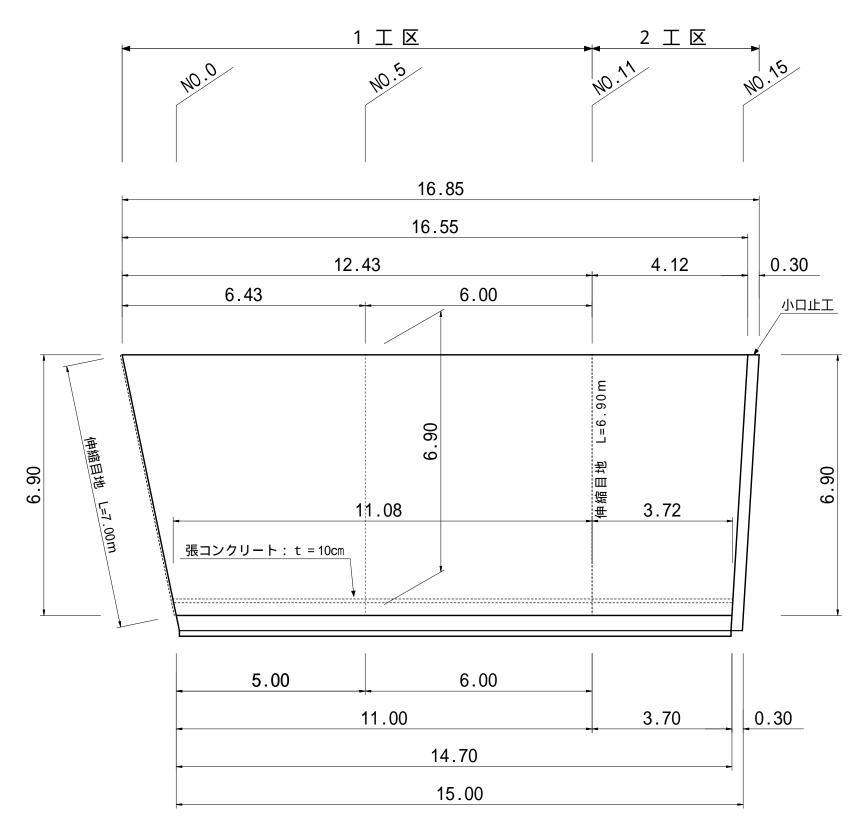
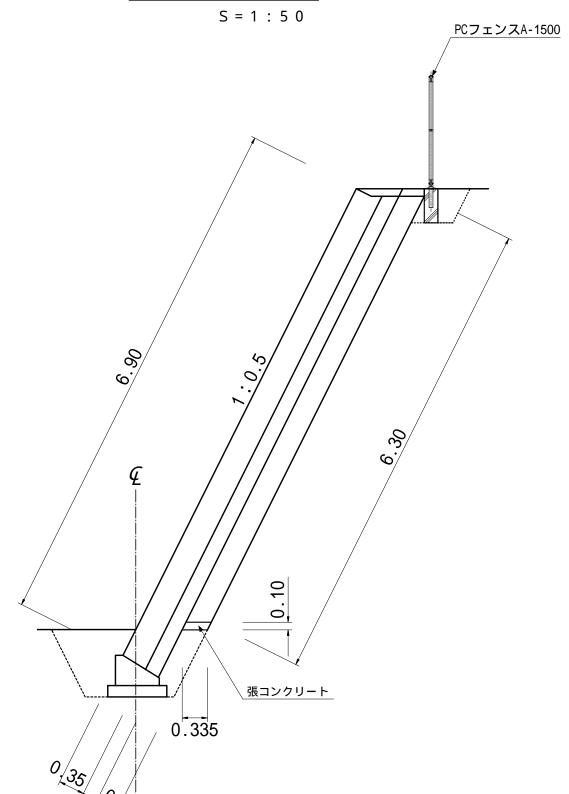


ブロック積展開図

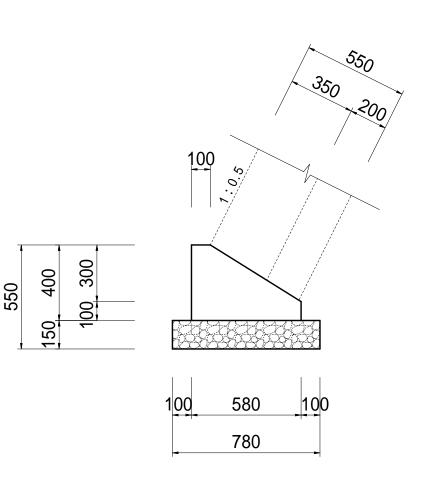




標準断面図



ブロック積基礎 S=1:20



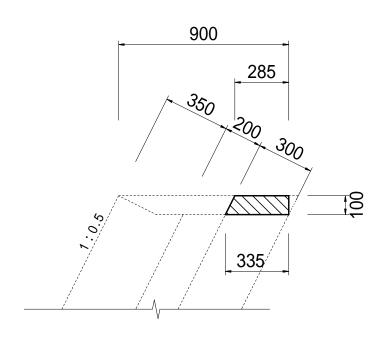
ブロック積基礎数量表

基 礎 材 軽クラッシャーラン 0.78 × 10.00

名 称 規格·寸法

コンクリート ck=18N/m㎡

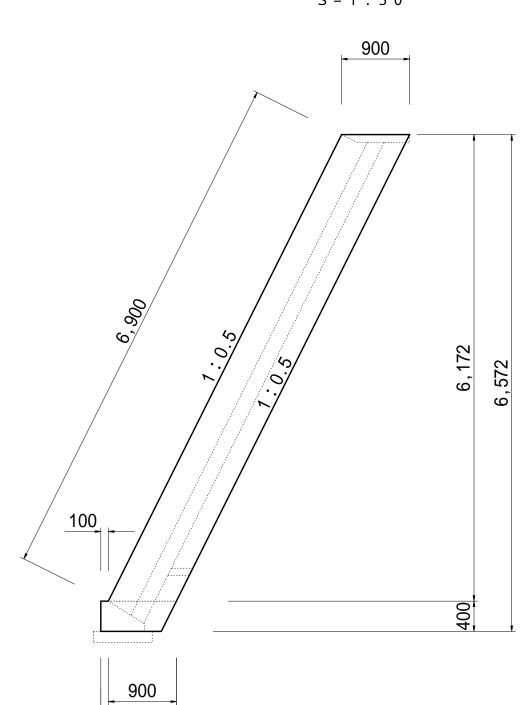
天端コンクリート S=1:20



_	天端コンクリート数量表							
	名	称	規格·寸法	計	算	式	単位	数量
	コンク	リート	ck=18N/m m²				m³	0.31

注)天端コンクリートは胴込・裏込コンクリートと一体になるように打設すること。

小口止工 S = 1 : 5 0



小口止工数量表								当り
名	称	規格・寸法	計	算	式	単位	数	量
コンク!	ノート	ck=18N/mm²	{ 0.90 × 6.172 + (1.00+0.80) ×	1/2×0.40} ×0.30	m³	1.	77
型	枠		0.90 × 6.172 + (1 + (6.90 + 0.40) >		1/2×0.40	m²	8.	10

1,000

800

ブロック積工数量表(全体)

ブロック積工数量表(全体)						一式当り	
名 称	規格・寸法	計	算	式	単位	数	量
ブロック積	1:0.5 裏込Co t=20cm	(16.55 + 14	1.70)×1/2	2×6.90	m²	107.	.81
裏込コンクリート	t=10cm $ck=18N/mm^2$	107.81 × 0.	20		m³	21.	. 56
裏 込 材	再生クラッシャーラン	6.30×(16.	55 + 14.70))×1/2×0.30	m³	29.	.53
ブロック積基礎	H=40cm				m	14.	70
天端コンクリート					m	16.	55
張コンクリート	t=10cm	0.335 × 0.1	0 × 14.80		m³	0.	.50
小 口 止					基	1.	.00
伸 縮 目 地	エラスタイト	(7.00 + 6.9	90) × 0.55	_	m²	7.	. 65

ブロック積工数量表(1工区)

ブロック積工数量表(1工区)						一式当り
名 称	規格・寸法	計	算	式	単位	数量
ブロック積	1:0.5 裏込Co t=20cm	(12.43 + 11	.00)×1/2	2×6.90	m²	80.83
裏込コンクリート	t=10cm ck=18N/mm²	80.83 × 0.20	0		m³	16.17
裏 込 材	再生クラッシャーラン	6.30×(11.4	43 + 10.00)	×1/2×0.30	m³	22.14
ブロック積基礎	H=40cm				m	11.00
天端コンクリート					m	12.43
張コンクリート	t=10cm	0.335 × 0.10	0×11.08		m³	0.37
小 口 止					基	
伸縮 目 地	エラスタイト	7.00×0.55			m²	3.85

ブロック積工数量表(2 工区))
------------	-------	---

ブロック積工数量表(2工区)						一式当り
名 称	規格・寸法	計	算	式	単位	数量
ブロック積	1:0.5 裏込Co t=20cm	(4.12 + 3.7	'0) × 1 / 2 ×	6.90	m²	26.98
裏込コンクリート	$t=10cm$ $ck=18N/mm^2$	26.98×0.2	20		m³	5.40
裏 込 材	再生クラッシャーラン	6.30×(4.1	2+3.70)×	1/2×0.30	m³	7.39
ブロック積基礎	H=40cm				m	3.70
天端コンクリート					m	4.12
張コンクリート	t=10cm	0.335×0.1	0×3.72		m³	0.12
小 口 止				·	基	1.00
伸縮 目 地	エラスタイト	6.90 × 0.55	;		m²	3.80

PC-A1500

計 算 式

 $\{(0.10 + 0.58) \times 1 / 2 \times 0.30$

 $+ 0.58 \times 0.10 \times 10.00$

 $(0.40 + 0.10) \times 10.00$

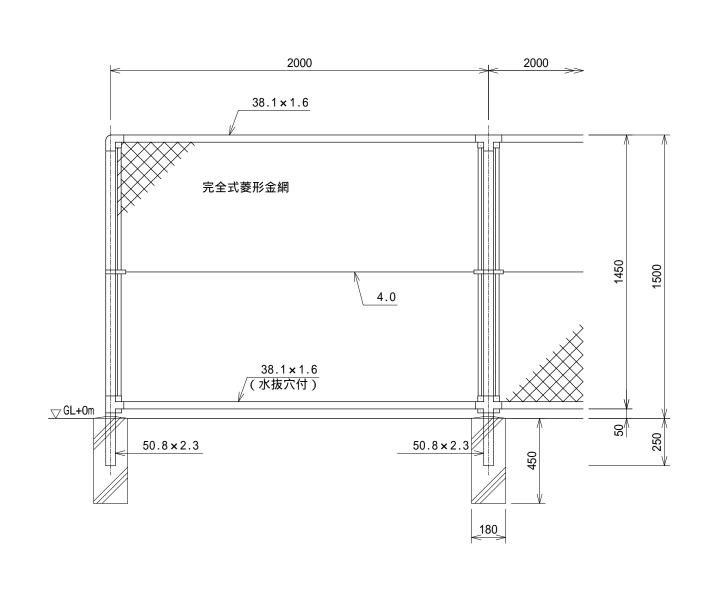
目 地 材 t = 10mm (0.10 + 0.58) x 1 / 2 x 0.30 + 0.58 x 0.10 m² 0.16

S=1:20

単位 数 量

m² 7.80

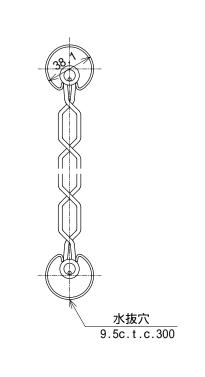
(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



設計条件 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。 基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/㎡(10t/㎡)

m5 1.外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。 2.本柵の金網規格は下記の通りとする。 2.6×40mm、2.6×56mm 3.2×50mm、3.2×56mm

胴縁に金網取付断面図 S=1:3



工事番号	令和 7年度	第	号
路線名河川名	串間中	学	校
工 事 名	法 面 補	修工	事
工事箇所	串間市大字西方	8 6 0 7	番地
図面名称	詳細	図	
縮尺	記載	図	2 /
測量 設計年月日	令和 年 月	日番	/2
測量 会社名	(有)新成技術二	コンサルタ	ント
実測 設計	図化 製図	照査	_
宮崎	県 串 間	市役	所

180